いるんです」

れでも買う人が く存在する。そ

講

市自

語

者を呼び込まない手はな

る楽しみがある」

全く新しいモノが作られ

時間的なゆとりのあ

「これから増える高齢

る点に注目し、社会の大

てくださいといった発想

「私のところへだけ来

わり商品が数多

大学の野本明成教授=つどえ~る滞在型観光のメリットを説く就実

市 民 活 動

広域観光

《発 行 所》 井原市市民活動センター 715-0019 井原市井原町352-1

TEL0866-62-9090 (FAX兼) http://www.ibara.ne.jp/~katudou/ E-mail:katudou@ibara.ne.jp /NPO法人市民交流 ットワーク井原

就実大の野本教授招

いては、独自性と人任

つどえ~る講 演

会

に取り組んでいるNPO

高齢者の法務問題など

坂 田

つどえ~る講演会が十一月十五 就実大学経営学部の野本明成 市民約六十

県警OBの坂田美春講師

めた地場産業再生」をテ一授は「これからの日本の

「世の中には1個16

きい流れとしても理解し

は通用しない」

観光と伝統工芸を含

ーマとする講演で野本教

教授を招いて開かれ、 人が受講しました。

など、プレミア付きこだ 00円のももいちごや、 1斤3900円の食パン ■高度な技術を他の事業 ておくべき」 へ転用してみることは、 「竹や和紙を使った日

録あれ ッパなどで人気が高い。 本の伝統工芸品はヨーロ 用しての起業も 業ファンドを活 各県にある新事 おもしろい」

世の中はそれほど甘くな いう思い込みは危険。 「単純に売れるだろう

原町秋季大祭に絡めた交 が十月二十六日午後、

井原町まちづくりの会

る約2キロメートルの市

神社へ至 社足次山 倉掛の郷

井

街地を下りました。

通安全パレードを実施し

センター周辺で開かれた

井原高校は市総合福祉

続けばいいですね」と語

ことで、パレードが長く

っていました。

利益にもつながるとの考 光ルートを生み、 体験型がポイント」と指 を視野に入れた滞在型・ えを示しました。 ワーク構築が魅力的な観 観光ニーズは、 地域ブランドの育成に 創造性豊かなネット 地域の

高齢社会 かせない。 史文化を深く掘り下げる ことで発見可能と説明。 せにしない取り組みが欠 観光資源は歴

光プランを一般募集して らませていました。 みれば…」などと夢を膨 ーターを増やすための観 受講者の一人は「リピ

措

五日、つどえ~るで「安 法人あんしんが十月二十 めに」と題しての市民講 心・安全な市民生活のた

NPOあんしん

することが大切であると

早く関係機関へ相談 犯罪を未然に防ぐに

強調しました。

受講者らは「他人ごと

氏招き市民講 座

は気温が ました。 この日

や獅子に 達は「暑 扮した人

した。マンネリ化を防ぐ 統的な奇祭と聞いて来ま れは「井原の鬼祭りは伝 趣味という関西の夫婦連

出発し、

ら向町を

やお楽しみコーナーは、 住民で賑わいました。 詰めかけた観光客や地

に撮影していました。 子どもたちの表情を盛ん ンが、鬼を怖がって泣く れたアマチュアカメラマ 力。生徒らによる模擬店 全国の祭りを撮るの 沿道では、各地から訪

「ふれ愛まつり」にも協

井原市社会福祉協議会 協力

井原放送㈱

中国新聞井原販売所

警OBで行政書士の坂田 て語りました。 対処法のノウハウについ ながら約一時間、予防と 美春氏。DV・ストーカ 講しました。 座を開き、 ー・虐待の実態を紹介し この日の講師は岡山県 約三十人が受

れていない」「ストー

力

化せず、被害者を守りき

37人にも上るが、

麦

の児童虐待通告は130

ーの場合は慎重に相手を

を隠すことも必要で、 見極め、シェルターへ身

相

傾向にある。

全国上半

ストー 自 然消 滅 カー行 対 策 を 為

滅が望ましい」などと述

ースも。できれば自然消 なければ逆効果となるケ 手を怒らせないようにし

相談が4064件寄せら とが多く、真実が分かり できないこともある」 にくいため、警察が対応 は密室の中で行われるこ 「岡山県では昨年、 坂田講師は 「DVなど D V

'n 今年はもっと増える

た」と話していました。

っておく必要性を感じ かり。皆が今の状況を知 と片付けられない事例ば

で交通安全パレ 発しなが い」を連

つどえ~る登録33団体

[・印はNPO法人] 備中西商工会青年部美星支部 (代表 坂川 順一)

・ 中部美星支 (代表 坂川 順一 くり岡山ネットワー (代表 吉澤下で の家 さくらの家 (代表 吉澤万千子) 落合 清三) 欅の杜塾

(代表 安木 正明) 鳥羽踊り保存会 (代表

(代表 吉原 正敏)

- (代表 吉原 正敏) 井原町まちづくりの会 (代表 三宅 秀治) ・はっぴいひろばとまとさん家 (代表 井上 咲子) ・井原はばたき会 ・井原はばたき会

100万人のキャンドル ナイトin井原駅実行委員会 (事務局 上田 勝義) 井原BBQ (代表 細羽 宏子)

五 味 会 (代表 宮本 幸枝) ボランティアガイド井原 (代表 北川 有紀) 井原備・神楽保存会・小中学

生伝承教室(代表 藤井 和海) 倉掛自治連合会 細羽 正敏)

(会長 細羽 岩崎おもちゃ病院 (代表 岩崎 動) ・ビビッド経ケ丸(代表 鳥越恵治郎) 井原市文化協会洋画部 (部長 原田 晋作 井原スポーツ少年団BBC 晋作)

#原フィトクファ (代表 大石 京子) #原市グラウンドゴルフ協会 美星会(代表 大元 重明) 猪清サロン スミレクラブ (代表 曽根 勝) (代表 井原手話サー ・クル

サロンあすは (代表 山足 敏子)

妹尾 一成) 緑のカーテンコンテスト実行 委員会(代表 安井佐代子)

・あんしん (代表 北山ひまわり会 浅野 毅) 片山 (代表 片 井原にほんご教室 (代表 三 守)

三宅 康子) ・ やさい塾 . (代表 井上 輝彦) めだかの集い (代表 井原笑いヨガ 藤井

きらきら畑地 泉) (代表 ・市民交流ネットワー (代表 大野 ク井原 大坪 正庸)

う と 九 ネッ 開 五. つどえ~る登 か十 7月二十六-ワーク拡 者挨拶に れー 人に ま よる交流 八日、関が 録団体 続 11 てつ 係 会 ろ \mathcal{O}

でがか

健常

者

が

事

É 更

病気 引

代

严害者に,

なると、

き

が状態に

なるケー

ス







つどえ~ る 流 会

山最

本優

さ秀ん賞

テ

介を行い団体の活 をと 用 ŋ 間に実施さ シ フ フで報告。その用状況などを画 こえ~ Ó のP 彐 各行 集 R い タ ŋ いに入り、 活 な る ました。 のイ が 事 \mathcal{O} その 藤井で ら参 Þ プ 表と た。 レ 後、 『像とグ が裕は、 施 まちづく 過 加 ゼ 自己 心設の 二十 去 食 め 表だ ラ 利 年 1 事



活動を紹介する井原笑いヨガ・きらきらのメンバー

まり、 \mathcal{O} ト 表 同 \mathcal{O} 彰 コ緑 実 力 式 0 1 ン テ カ テ

年度 つどえ 式が十月二十六行委員会主 は 三十 る 点 行わ十 \mathcal{O} 中 れ九

どが

贈

れ

まし

コン ス テ 催 **|** 岡弘幸さん 安井佐代子 Ш (写真上) ンテスト \mathcal{O} ゴ

から最優秀賞に井原 本俊行さん ハト実行系でんと平川でんと平川である。 \mathcal{O} プ ラン 負 \mathcal{O} 一選ばれ、一川貴章さとのアサガオ 長かる選ば タ 一ら賞の ガ 町

様には、お互いつどえ~る登録 舌勲次長はと呼び掛けま が 業も本格化 に繋げてほし、 がお越しくだんたちと一へへるへ集った人たちと一 ツ 井呼おを 目 寄せて、 プ・ 立 越しください楽しんでいまれちと一緒に つ。 市民生活部がはました。 プ パ 口 \mathcal{O} し し 0 まい てジ 今い録 午 たち て、 い」か 活川 後 の団 いエ] 後、 で 協力関 は の活動 ます。 そうし トナ 部 は など 柳な \mathcal{O} 毎 是 期 ĺ

ン締切迫る



つどえ~るではボランティア活動 や地域福祉、祭りやスポーツなど、 まちづくりを題材とした「2014 つどえ~る写真コンテスト」を実施 します。奮ってご応募ください。

【応募規定】

- ・応募は井原市在住か勤務の方
- ・一人3点以内(応募費は無料)
- ・今年4月以降に撮影したもの
- ・額縁入り
- ・カラー及び白黒
- A4又は四つ切サイズ

金賞 1点 2点 銀賞 3点 銅賞 5点 特別賞

【申込】12月7日(日)までにつどえ~るへ持参 【審査】主催者及び主催者の委嘱する審査員により 行い、12月中旬に発表

12月18日~27年1月12日

会場: つどえ~る 【主催】井原市 井原市市民活動センタ 井原市教育委員会 市社協 井原放送 ※ 応募用紙&詳しい内容はつどえ~るへ

■協働のまちづくり講演会

とき:12月13日(土) 開場 1:00

講演 1:30~3:00 会場:アクティブライフ井原 講師:笠井信輔氏 (フジTVアナ) 演題:人として、報道人として

~震災報道の裏側といのち~ ※入場整理券は市内公共施設、つど え~る、各地区公民館などにあり ます。入場無料。

■パソコン教室受講者募集

つどえ~るパソコン教室の受講者 を募集しています。

 \Diamond 年会費:1000円

受講料:1回2時間500円 講 座:通常毎週、火・木・土

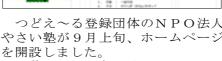
教材費:実 費

導:重政陽子講師

連絡先:つどえ~る 電話62-9090

■NPOやさい塾がHP開設





野菜に因み緑色を取り入れた明る いイメージで「趣旨説明」や「活動 計画」など六つの見出しを使って分 かりやすく組織をPRしています。

つどえ~るご利用メモ

【1階】使用無料

交流コーナー・ミーティングコーナー・ 情報コーナー・作業コーナー・パソコン コーナー・展示コーナー・ミニ会議室

- 注) コピー印刷等は実費が必要です
- 注) 本施設は公益的事業以外の目的には 使用できません。詳しくは事務局へ
- 注) 倉庫の使用はご遠慮願います
- 注) ゴミは各自お持ち帰り願います

【2階】有料会議室(机15・椅子30)

9:00~17:00 1時間 200円 17:00~21:00 1時間 300円

冷暖房は1時間100円

【休館日】月曜日、祝日、年末年始

- 注) ただし月曜日が祝日の場合、翌日の 火曜日は休館
- 注)ご利用には事前の申し込みが必要